



利用の手引き

～たのしく なかよく げんきよく～



平成23年度版

埼玉県立名栗げんきプラザ

〒357-0111 埼玉県飯能市上名栗 1289-2

TEL : 042-979-1011 FAX : 042-979-1013

Eメール : naguri@tokyu-com.co.jp

URL : <http://www.naguri-genki.com>

目次

1, 基本方針・利用できる団体 ……………	p1	9, キャンプファイアの流れ ……………	p11
2, 施設概要(本館案内図・キャンプ場案内図) p2・3		10, 貸出物品一覧表 ……………	p12
3, 利用の手続きの流れ ……………	p4	11, 医療機関案内 ……………	p13
4, 利用料金 ……………	p5・6	12, 寝具の使い方・片付け方について ……………	p13
5, 宿泊当日のご案内 ……………	p7・8	13, 主な施設案内図 ……………	p14
6, 食堂の使い方 ……………	p9	14, 登山・ハイキング等コース略図 ……………	p15
7, ゴミについて ……………	p9	交通案内・駐車場案内 ……………	p16
8, 野外炊事の流れ ……………	p10		

はじめに

埼玉県立名栗げんきプラザは、埼玉県西部の県立奥武蔵自然公園に位置する社会教育施設です。豊かな自然の中で、集団宿泊生活、自然体験活動、クラフト、プラネタリウム鑑賞、研修等を行うことができます。

基本方針

私たちは、げんきプラザ条例を遵守し、集団宿泊活動、自然体験活動等を通じて、青少年の健全な育成を図るとともに、県民の生涯学習活動の振興に資することを実現するために、指導・助言・支援を適切に行います。

私たちがお迎えします

当所は、平成19年4月から埼玉県の指定管理者として、名栗フィールズパートナーズ(代表企業:株東急コミュニティー、構成企業:NPO 法人国際自然大学校、株ニックス)が管理・運営を行っています。利用者の皆さまの利便に応え、徹底したサービスを提供いたします。

安心・安全な施設をめざして

- 名栗げんきプラザでは皆様に、安心・安全に活動して頂くため、施設内の安全点検を、毎月行っています。
- 職員は全員 MFA(一般市民レベルの応急救護の手当の訓練プログラム)の講習を受けています。
- 利用者にとって使いやすい施設、また訪れたいと思われる施設づくりを目指しています。

1, 利用できる団体

当所は、自然体験活動、集団宿泊活動や生涯学習活動などを通して、青少年の健全育成や生涯学習活動を支援するための施設です。

その目的に沿った活動計画をもつ **5名以上の団体**が利用できます。

2, 施設概要〔()は定員〕

【本館1階】

プレイホール(150人)(18m×15m)
プラネタリウム(200人)

【本館2階】

集会室(90人・16m×7m)
会議室(8人)
食堂(200人)
障害者用洋室(11号室・4人)

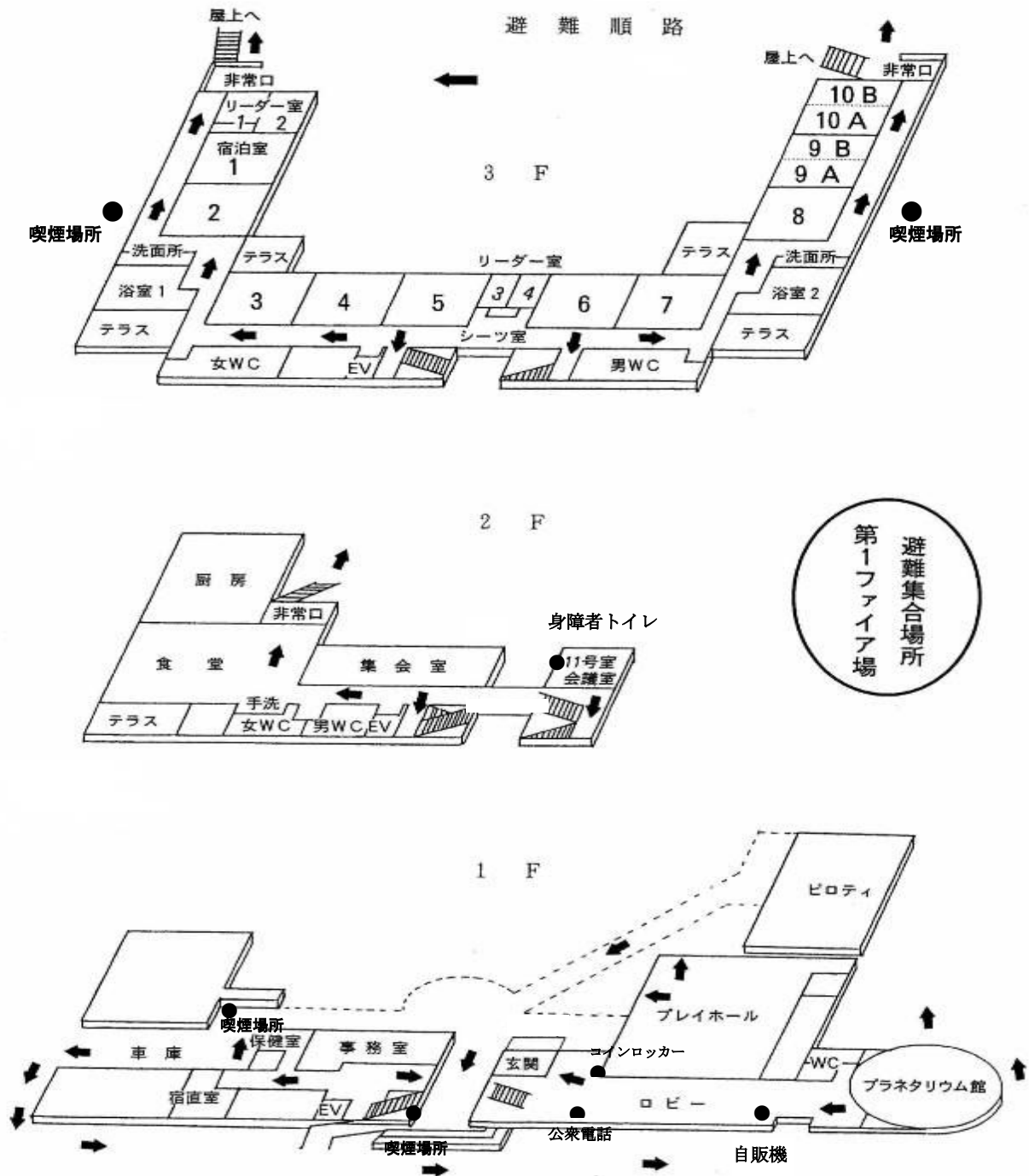
【本館3階】

宿泊室1～8号室(36畳20人)
宿泊室9A・B～10A・B号室(17.5畳10人)
リーダー室1・2号室(6畳4人8畳5人)
リーダー室3・4号室(8畳5人)

【トイレ】

洋式トイレ 男子:2個室(2階1か所、3階1か所)
女子:6個室(1階1か所、2階2か所、3階3か所)
障害者用トイレ 2階11号室わき1か所

本館案内図



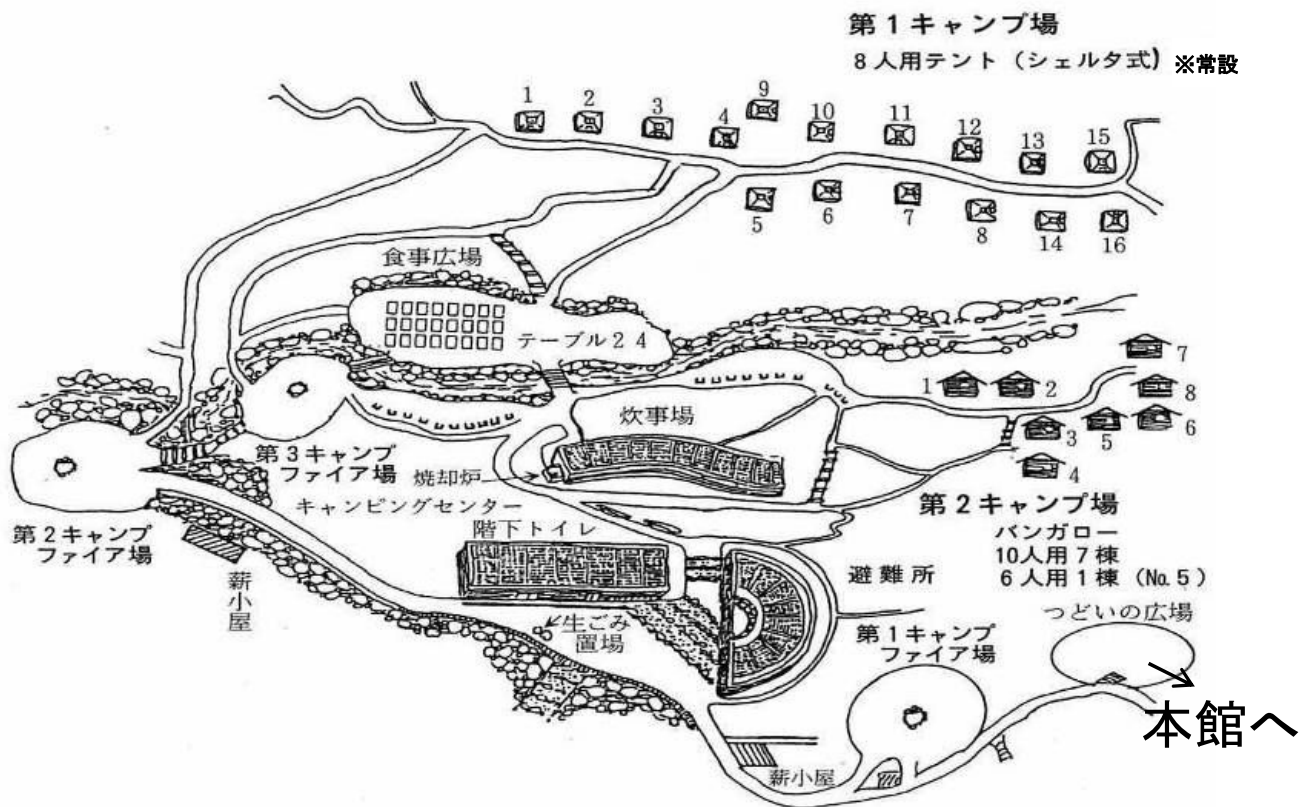
※ 必ず非常口の確認をお願いします。

【キャンプ場】

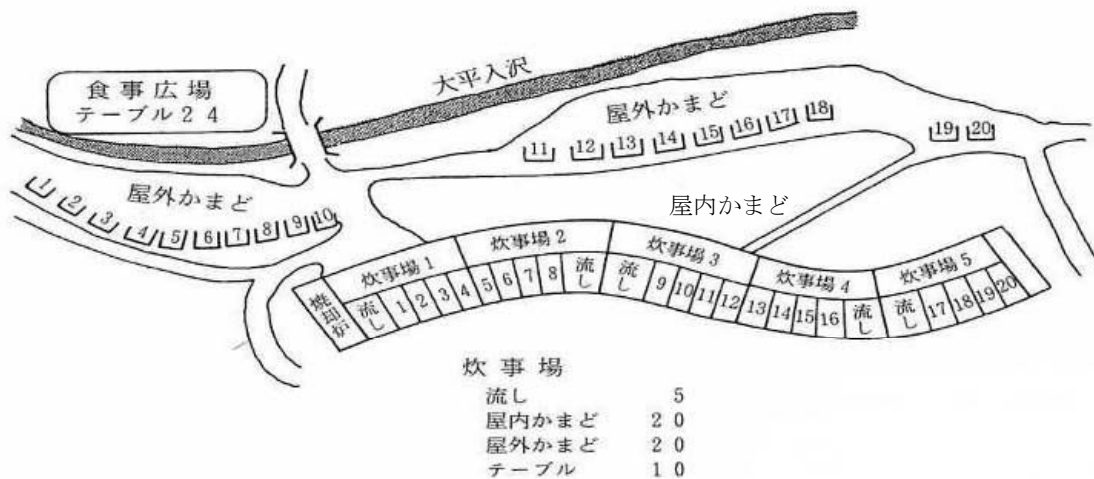
常設テント 1~16号(8人)
 バンガロー 1~4号、6~8号(10人)
 バンガロー 5号(6人)

屋内かまど(20基)
 屋外かまど(20基)屋根あり
 食事広場(144人)
 避難所(150人)

キャンプ場案内



炊事場・バーベキューかまど配置図



- ※野外炊事場利用可能期間：春休み~11月末
- ※テント利用可能期間：春休み~10月末
- ※バンガロー利用可能期間：春休み~11月末

3, 利用の手続きの流れ

受付時に団体名・団体代表者名・住所・電話番号・希望の日程・人数・活動内容などをうかがいます。

予約

電話等で申し込み

※H23年度の日程になります。

区分	申し込み期間	申し込み方法
県内の学校・幼稚園・保育園 【教育課程(林間学校等)に基づく宿泊利用】	10月1日～14日(前年度)	郵送またはファックスで申し込み(調整・抽選で決定、後日連絡)
県外の学校・幼稚園・保育園	12月1日～10日(前年度)	
夏季(7月・8月)の宿泊利用	4月1日～3日	9:00～17:00に電話・ファックス・メールで申し込み(調整・抽選で決定、後日連絡)
通常の宿泊利用	利用日の3か月前の1日～2週間前(例:9月10日利用の場合、6月1日受付開始)	
通常の日帰り利用	利用日1か月前の1日～1週間前	

※申し込みおよび利用団体の責任者・引率者は、成人の方に限ります。

「ご利用にあたって」を送付いたします。
書類はHPからダウンロード、または郵送で入手して下さい。

<書類内容>

- ①利用の手引き ②アクティビティ集
- ③提出書類集

宿泊利用

日帰り利用

学校・幼稚園・保育園

一般団体

①説明会に参加 ※下記参照

①書類提出

書類を利用日の1ヶ月前までにまとめて提出してください。

下記期日までに利用申請書・活動計画書を提出

②下見 ※任意

ご都合のよい日に下見を行ってください。

①調整会に参加 ※下記参照

②残りの書類を提出※2週間前まで

②残りの書類を提出※2週間前まで

③利用当日の受付

- ①利用許可書の提示
- ②利用人数の確認

③利用当日の受付

※出発前に人数変更があったら連絡してください。

◆ 説明会・調整会・書類提出期限日程

宿泊利用月	学校 説明会日程	活動計画書の提出	宿泊利用月	一般団体 調整会日程	活動計画書の提出
4月	個別対応	利用日の2週間前	4月	3月13日(日)	3月1日
5月	4月6日(水) 午前・午後	4月15日	5月	4月16日(土)	4月10日
6月		5月1日	6月	5月8日(日)	5月1日
7月	4月7日(木) 午前・午後	6月1日	7月	6月11・12日(土・日)	6月1日
8/1-16		6月15日	8/1-16	7月3日(日)	6月19日
8/17-31	4月15日(金) 午後	7月1日	8/17-31	7月18日(月)	7月1日
9月		8月1日	9月	8月7日(日)	8月1日
10月	7月22日(金) 午後	9月1日	10月	9月11日(日)	9月1日
11月		10月1日	11月	個別対応	10月1日
12月		11月1日	12月		11月1日
1月		12月1日	1月		12月1日
2月		1月4日	2月		1月4日
3月		2月1日	3月		2月19日(日)

※アクティビティ体験会を4月～7月に予定しています。アクティビティ(活動)を体験し、当日実施する参考として下さい。(日程はHPに掲載予定。)

※下見はご都合のよい日に行ってください。(要事前連絡)

※書類はまとめて各日程までに郵送・ファックス・メール・持参のいずれかの方法でご送付ください。詳しくは提出書類集をご覧ください。

※書類提出期限以降にお申し込みの団体は直ちに書類を提出して下さい。

※利用許可書の返送を希望される団体は、80円切手を貼った封筒を同封してください。

4. 利用料金

(1) 施設利用料金

① 宿泊室等使用料 (1人1泊あたり)

区 分	本館宿泊室		テント・バンガロー	
	県内	県外	県内	県外
65歳以上	400円	600円	150円	220円
一般または学生	800円	1,200円	300円	450円
高校生、高等専門学校生、盲・聾・特別支援学校生 (高等部)	500円	750円	200円	300円
小中学生、盲・聾・特別支援学校生 (小中等部)	300円	450円	100円	150円
未就学児	無料	無料	無料	無料

② 集会室使用料 (1団体あたり)

	午前	午後	夜間	1日
県内	700円	1,000円	700円	2,200円
県外	1,050円	1,500円	1,050円	3,300円

※宿泊に付随して使用する場合は、無料です。

③ プラネタリウム入館料 (1人あたり)

区 分	宿泊利用	日帰り利用
中学生以下・65歳以上	無料	無料
高校生等	無料	50円
一般・学生	50円	100円

※入館前に受付窓口にてチケットをご購入ください。

- 障害者およびその介護者、ならびに県内義務教育諸学校等の教育課程に基づく活動利用の場合は、免除等の減免規定があります。お問い合わせ下さい。

(2) 食事料金 (セルフサービス形式) ※未就学児おやつ代は含まれてません。

食堂	内容例 (季節によって変更する場合があります)	金 額		
		未就学児	小中学生	高校生以上
朝食	白米、パン、コーンフレーク、おかず、ふりかけ、牛乳など	570円	660円	780円
昼食	カレーライス、ハヤシライス、シューマイ、サラダ、ドリンクバー(任意)など	600円	700円	820円
夕食	白米、わかめご飯、エビフライ、イカリング、ハンバーグ、サラダなど	730円	840円	950円
1泊2日合計		1,900円	2,200円	2,550円

(3) シーツ等クリーニング料金

区 分	金額
本館利用 (シーツ2枚+枕カバー1枚)	205円
キャンプ場利用 (シーツ1枚)	72円

おねしょなどクリーニングが必要となった場合は、実費をいただきます。(掛け布団2,500円、敷き布団2,000円、毛布500円、寝袋

※おねしょマット(10枚)の貸し出しも行っていきます。

(4) 販売物品 ※原則、ご持参ください。

紙ヤスリ1シート50円 クレンザー250円 エコ洗剤350円 コピー1枚10円 FAX1枚50円 軍手1双50円 歯磨きセット100円 炭720円 電池(単三)1000円 ロックアイス(1袋)250円※夏季のみ

(5) 精算方法 ※現金または振込、どちらかご希望の方法を選択できます。

方法	期間
現金	宿泊利用・日帰り利用…退所時
振込	退所日から2週間以内

(6) キャンセル料 (団体としての利用そのもの) ※キャンセル料は食事料金のみかかります。

他にも利用希望の方がいらっしゃいます。利用のキャンセルは、確定した時点でお早めにご連絡ください。休所日を除く4日前17:00以降の団体キャンセルは、下記のとおり食事相当額のキャンセル料をいただきます。

4日前までに連絡	なし
3日前までに連絡	食数キャンセル分の50%
2日前から当日に連絡および連絡なし	食数キャンセル分の100%

食数変更によるキャンセル料

10食以上のキャンセルは、上記のとおりキャンセル料をいただきます。当日の食数変更が生じた場合は、下記の時間までにお知らせください。それ以降の変更はできません。

夕食	15:00
朝食	前日の 17:00
昼食	10:00

(7) 野外炊事メニュー ※炊事薪・炭・ガスボンベをご使用の場合は別途費用がかかります。

野外炊事	種類	金額	期間	備考
バーベキュー	豚肉スライス 130~150g、ウインナー2本、タマネギ 30g、キャベツ 80g、もやし 30g、なす 1/3本、リンゴジュース 200ml、焼き肉のたれ、油、米 1合またはご飯 0.8合	760円	期間はアクティビティ集をご覧ください	
カレー	豚肉角切り 50g、タマネギ 60g、ニンジン 40g、ジャガイモ 50g、福神漬 1袋、カレールー、リンゴジュース 200ml、ヨーグルト 1個、油、米 1合またはご飯 0.8合	760円		
うどん作り	小麦粉(打ち粉含む) 130g、そばつゆ、天ぷら(エビ・イカ・かき揚げ)各 1個、リンゴジュース 200ml	700円		7・8月は要調整 10人以上の注文
餅つき	もち米 150g、あんこ、大根おろし、きな粉、豚汁、ヨーグルト or ゼリー等	700円		10人以上(残った もちは持ち帰り可能)
流しそうめん	そうめん 140g、きゅうり 1/5~1/3本、ミニトマト 2個、みかん缶詰、めんつゆ、薬味、かき揚げ 1個、竹※竹のみ(3m×2本・1,000円)の提供も可能	500円		10人以上の注文
ドラム缶ピザ	小麦粉 360g、打ち粉 60g、チーズ 360g、トッピング(ピーマン・ハム・コーン・ツナなど)ピザソース、オリーブ油(6人分/1人当り 650円)	1セット 3,900円		セット単位の注文で 2セット以上から
ピザ用スープ づくり材料	粉末コンソメ 60g、卵一個、わかめ、長ネギ(6人分/1人当り 100円)	1セット 600円		セット単位の注文
くんせい	ゆで卵 5個、チーズ 5個、シュウマイ 10個(5人分/1人当り 350円) ※スモークウッド 500円	1セット 1,750円		
やきいも	1本(目安 220~250g)	時価		100~200円程度
あそ棒パン	粉 300g、打ち粉、ジャム(6人分/1人当り 200円)	1セット 1,200円		2セット以上から
ミニ バウムクーヘン	卵 4個、薄力粉 150g、ホットケーキミックス 150g、バター 100g、上白糖 150g(6人分/1人当り 300円)	1セット 1,800円		2セット以上から
竹ご飯	竹代 1本(3個) 1000円 ※1個は 2~3合 ※米の提供はありません。ご持参ください。 ※展開方法はマニュアルをご参照ください。			
お好み焼き & 焼きそば	<焼きそば>そば 3玉、具材(豚小間、キャベツ、タマネギ、ニンジンなど)、ソース、マヨネーズ、青のり、紅生姜、油 <お好み焼き>小麦粉 300g、本だし、卵 4個、具材(豚バラ、キャベツ、天カス、干海老)、ソース、マヨネーズ、鰹節、青のり(6人分/1人当り 660円)	1セット 3,960円		
ダッチオーブン	●メニューA(チキンとごろごろ野菜のシチュー)(8人分/1人当り 750円) 鶏もも 800g、野菜(ジャガイモ、ニンジン、タマネギ)赤ワイン 360ml、デミグラスソース、ケチャップ 60g、ローレル 2枚、パン、米 ●メニューB(鶏の丸焼き&きのこピラフ)(8人分/1人当り 950円) <鶏の丸焼き>丸鶏 1羽、手羽元 8本、野菜(にんにく、ニンジン、タマネギ、ジャガイモ) <きのこピラフ>米 1200g、具材(ネギ しめじ、エリンギ)、コンソメバター	1セット 6,000円 1セット 7,600円		

野外炊事	種類	金額	期間	備考
朝食 食材 提供	和食	米、切り身魚、卵、納豆、お新香、味噌汁の素	春休み~ 11月末	食器はご持参下さい。 食材は食堂に取りに来て下さい。(6:00~ 6:30に食堂の通用口)
	洋食	米、ハム、レタス、卵、プチトマト、スープの素		
	パン食	食パン、ウインナー、卵、レタス、ポタージュの素、マーガリン		

(8) 弁当・飲み物・特別料理

※特別料理は、同宿他団体の利用状況により提供できないこともありますので、事前にご相談ください。

種類	金額	備考	
おにぎり弁当	おにぎり 2個、鶏の唐揚げ、プチゼリー、リンゴジュース	680円	
ソフトドリンク	パック牛乳	100円	
	パックジュース(リンゴ・オレンジ)	110円	
	ペットボトル(500ml) (お茶・ジュースなど)	140円	
	ドリンクバー(夕食のみ)	120円	
アルコール (飲酒可能時間 17:00~21:45 まで)	缶ビール 350ml	280円	
	缶チューハイ 350ml(レモン・グレープフルーツ)	210円	
	日本酒 180ml(ワンカップ)	280円	
	地酒 720ml(西川・天覧山・秩父錦・武甲)	1,000~1,200円	
	源作ワイン 360ml(赤・白・ロゼ)	680円	
特別料理	パーティー料理(一皿)	3,000~5,000円	
	いのしし鍋(11月~3月、夕食のみ)	7,000円	5人前
	山菜きのこ鍋(11月~3月、夕食のみ)	5,000円	5人前
	天ぷらそばセット(7・8月を除く昼食のみ)	980円	5人以上

5, 宿泊当日のご案内

(1) 個人の持ち物

- 上履き(本館使用がある場合のみ) 懐中電灯(キャンプ場泊は必携、本館泊は必要に応じて)

(2) 団体の持ち物

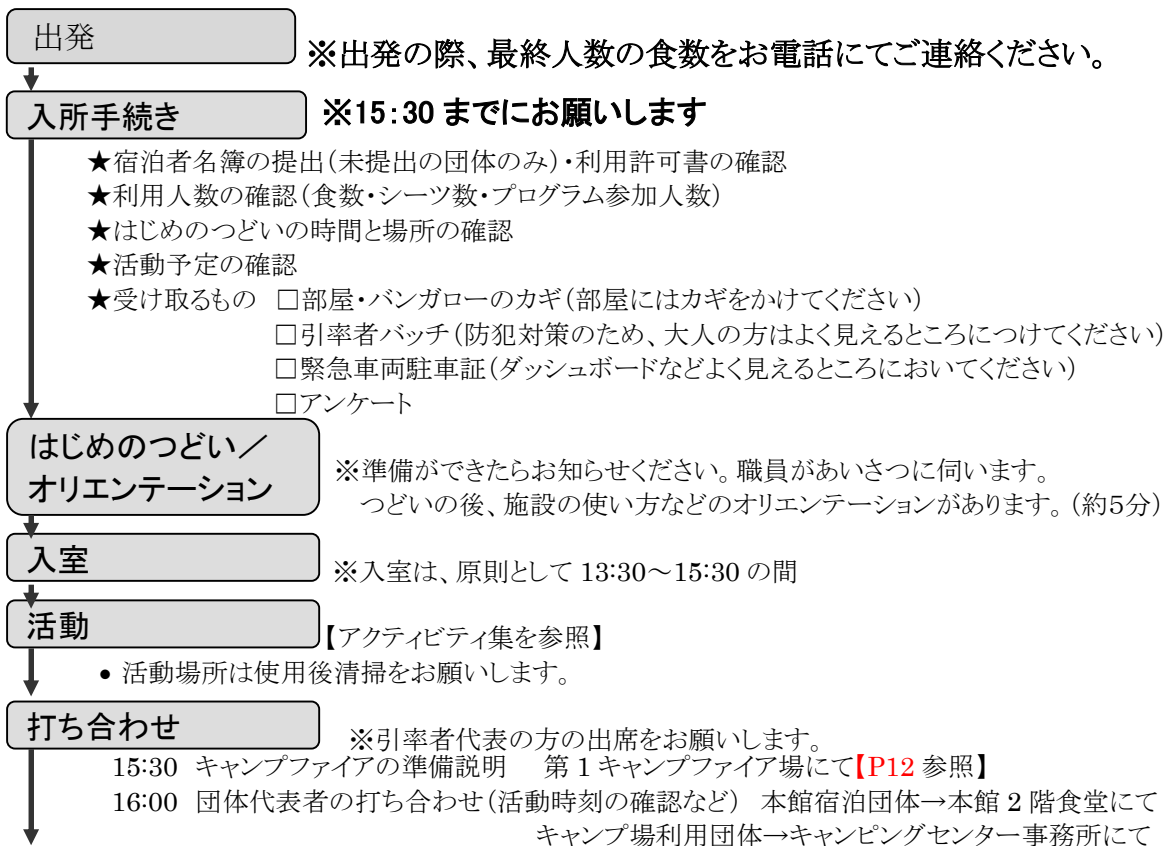
- ゴミ袋 救急用品 トランシーバー(必要に応じて)
- 各プログラム・野外炊事で必要な備品(利用の手引き/P,11 及びアクティビティ集をご覧ください)

(3) 緊急車両のお願い

- 各団体は緊急車両を1台ご用意ください。 ※本館宿泊者は本館前にキャンプ場利用者は避難所横にお停め下さい。
- 緊急車両以外の車両は第1・第2駐車場をご利用ください。
- 雨の場合は正丸駅から所バスでの荷物輸送が可能です(荷物の積み降ろし人員 1 名の同乗をお願いします)

(4) 生活面のお願い

- 引率者は全員、非常口(山側)・避難場所(第1キャンプファイア場)・避難経路を確認しておいてください。
- 使用済みおむつは 1・3 階トイレ・身障者トイレのふた付きバケツの中に入れてください。
- 傷病者が出た場合は事務室(内線 53)へ連絡してください。夜間は本館宿直室(内線 11)になります。
- 飲食は食堂・ロビー・食事広場および野外のみ可能です。宿泊室・バンガロー・テント内での飲食はご遠慮ください。(食堂・食事広場の利用は 21:45 までです)
- 喫煙は指定場所【1階(事務所前・車庫自販機前)・3階(2・8 号室外のベランダ)・キャンプ場(屋内炊事場横焼却炉)】でお願いします。
- 第1駐車場と正門は夕方 17:00～翌 8:00 まで施錠します。
- 夜間来所・外出される方がいる場合は必ず事務所に連絡してください。
- 貴重品は各団体で確実に管理するようにお願いします。(ロビーにロッカーもございます)
- 嘔吐があった場合は消毒いたしますので、自ら処理をせず、すぐに事務室までご連絡ください。
- 花火は手持ち花火のみ可能です。水入りバケツを用意してから実施してください。
- 酒類の持ち込みは禁止です。事前に「アルコール注文書」にて注文してください。
(飲酒される場合は 17:00～21:45 に食堂か食事広場でお願いします。)
- 電気釜、電気ポット等の電化製品の持込は禁止です。



寝具配布

本館利用団体

- 3階廊下中央のシーツ棚に当日の16時までに人数分(1人シーツ2枚・枕カバー1枚)準備いたします。
- 配布前に引率者の方は枚数を確認してください。
- 退所日の朝、元の場所へ返却してください。(連泊の場合は、続けて使用)

キャンプ場利用団体

- 14時以降キャンピングセンター前にて、各団体まとめて取りに来て下さい。(1人シーツ1枚・シュラフ1枚・毛布1枚・マット1枚 ※季節により変更あり。持ち込み可。貸出は備品貸出申込書にてお申し込みください。)
- シュラフ、毛布は使用後キャンピングセンター前のロープに干し、その他のものは元の場所へ戻してください。

※おねしょ、鼻血等で汚れてしまった寝具は別にして職員にご連絡ください。

食事・野外炊事

※本館泊の方は食堂食、キャンプ場泊の方は野外炊事を基本にしてください。

食堂利用団体(P10を必ずお読みください)

- 朝食 7:30 昼食 12:00 夕食 17:30
- 食事係は食事の15分前にお集まり下さい。
- 食堂の給湯器が使えます。水筒への給湯は朝食時をお願いします。
- 食事アレルギーについては [提出書類集 p12](#) をご覧下さい。

野外炊事場利用団体(P11を必ずお読みください)

- 目安使用時間 朝食 6時～9時 昼食 10時～14時 夕食 15時～19時
- 食材・用具は、キャンピングセンター前で配布・貸し出します。
- キャンプ場宿泊の方向けに避難所に小型冷蔵庫がありますが、原則的には各団体でクーラーボックスをご用意ください。
- 衛生問題上、食堂提供食材と持ち込み食材の併用はできません。また、本館泊の方の食材持ち込みは初日のみです。

入浴

※キャンプ場利用の団体は食事と順番が入れ替わる場合があります【下表参照】

- 入浴は、18:30～22:00。(3月～11月は16:30～22:00)
- ボディソープのみ備え付けています。
- ドライヤーは1団体2つまで持ち込み可能です(貸出用はありません)
- 入浴後風呂の栓は抜かないでください。
- 各団体最後の方は、換気扇は回したまま、照明と扇風機を切り、札を「入浴終了」にしてください。
- シャワーは浴室1・2共に9つあります。
- 全利用団体の宿泊利用者の総人数が30名未満の場合、給湯を1箇所のみにする場合があります。
- 利用状況によっては、他団体とご一緒の入浴になります。

入浴時間について (基準時間)

A	16:30～17:30	キャンプ場泊
B	17:30～18:30	キャンプ場泊
C	18:30～19:30	本館泊
D	19:30～20:30	本館泊
E	20:30～21:30	本館泊

※A・Bの時間帯はキャンプ場利用団体が優先、C～Eの時間帯は本館利用団体の優先時間になります。
※団体同士での調整によって、時間を入れ替えることも可能です。
※左記からご希望の時間をお選びください。他団体と重なった場合・人数・団体数によって調整させていただくことがあります。

消灯

- 夜間はお静かをお願いします
- トイレ以外の電気は全て消灯いたします。

※22:00 消灯

22:00～6:00 まで全館施錠します

退所点検

- 8:45から退所点検を行います。(引率者点検→事務所に連絡→引率者立ち合いのもと職員が点検)
- 点検までに、荷物は指定の場所へ移動してください。
- 清掃、ふとんの整頓、忘れ物の点検等行ってください。
- 部屋のカギ(施錠しない)の返却は点検に伺った職員にお渡しください。
- 掃除後のゴミは廊下のゴミ箱へ入れて下さい。(持ち込んだゴミはお持ち帰り下さい)

精算

- 退所する際に利用料金の確認を本館事務室受付で行います。
- 現金・振り込みどちらでも選べます。※宛名・人数の区分が必要な場合には事前にお知らせください。

別れのつどい

- 職員があいさつに伺います。(任意)
- 返却物品…アンケート用紙、緊急車両駐車証、引率者バッチを本館受付窓口へ。

6, 食堂の使い方

※ セルフサービス形式です。

※ 食事の前には2階または3階洗面所で手洗い・うがいをしてください。

(1) 食事系の事前準備 (夕食 17:15～、朝食 7:15～、昼食 11:45～)

テーブルふき	ふきん掛けの台ふきんでテーブルをふいてください。
お茶(希望者)	①使用するテーブル上にある湯飲み茶碗を各テーブルの人数分配ります。 ②やかんにお茶パックをいれ、給湯器からお湯を注ぎ、各テーブルに配ります。(給湯器は熱湯が出ますから、引率者が行うなど安全に配慮してください。)
箸、湯のみ、コップ(朝食のみ)	使用するテーブル上に人数分の箸、湯のみ、コップがあるかを確認して配膳してください。

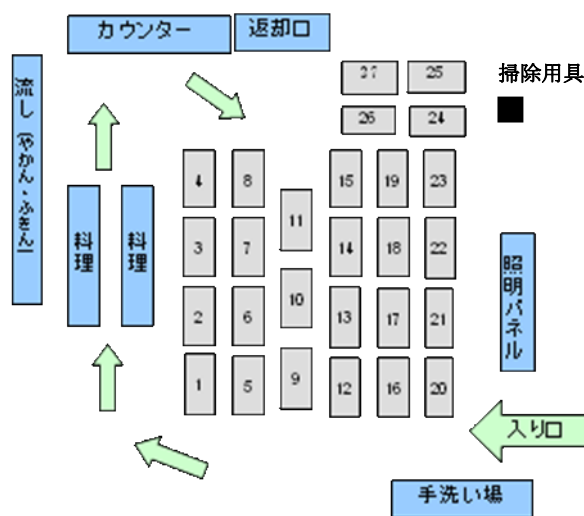
(2) 食事

食事係以外の方は全団体の準備が終わってから食堂へ入り、順番に食べ物を取って着席します。

※ 盛りつけ例写真を見ながら配膳してください。

※ メニューが異なる場合もありますのでご承知おきください。

<配膳の流れ>



(3) 片付け

※返却口が大変狭いので、各班でまとめて片付けてください。

食べ残し	各班で1つにまとめ、返却口のシャワーで洗い流してください。
食器・トレイ・はし・スプーン・燃えるゴミ	各班でまとめて返却口の決められた所へ入れて下さい。
牛乳	カウンターへ戻してください。
お茶パック	流しの三角コーナーへ捨て、やかんはすすいで元の場所へ戻してください。
テーブルふき・床の掃除	準備時と同様にテーブルをふいて、椅子を整えます。ほうきで床を掃除してください。

<お願い> 嘔吐があった場合は、団体で処理せず職員にご連絡ください。
ノロウィルス対策のため職員が消毒の上、処理します。

7, ゴミについて

基本的に**持ち込みゴミはお持ち帰り**下さい。

※ただし、ゴミ袋をご購入、分別を行ったゴミに限り、置いていくことができます。その場合は下記へ運んで下さい。
(70L袋1枚200円 30L袋1枚100円)

<当所のゴミの分別>

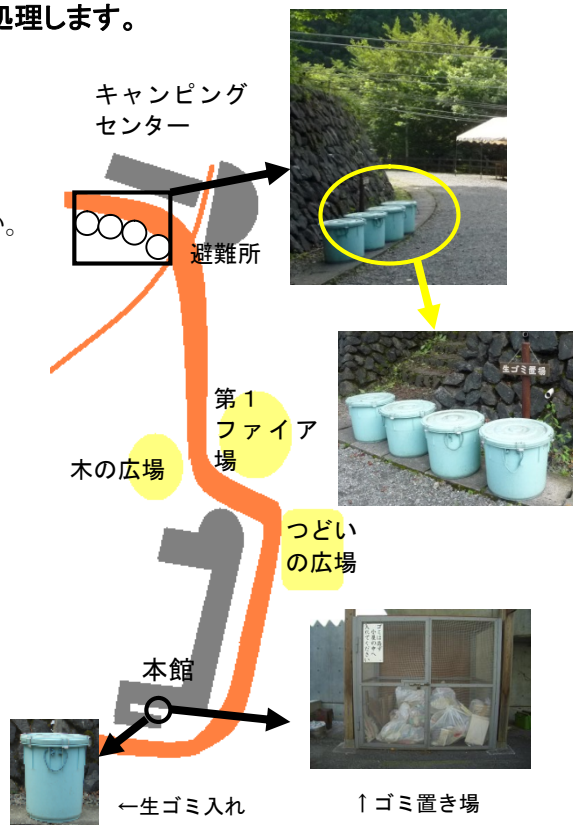
- ①生ゴミ、②燃えるゴミ(紙・プラスチック・ビニール・アルミホイル)
- ③ビン(包装を外し中を洗う)、④カン(洗う)、
- ⑤ペットボトル(包装とキャップを外す)
- ⑥段ボール(ひもで十字に縛る)、⑦発泡スチロール

※①～⑤はそれぞれ当所販売のビニール袋に入れ、口は縛る。

⑥、⑦は容量相当のゴミ袋代をいただきます。

生ゴミ置き場	その他のゴミ置き場
・車庫裏手のわき、もしくはキャンプセンター前の水色のフタつきポリバケツに入れ、フックをしっかりかける	・車庫裏手のゴミ置き場の中に入れる

※食堂から提供された食材のゴミはお渡しするゴミ袋に入れて所定の場所(上記参照)に運んでください。



8, 野外炊事の流れ

- 野外炊事の1グループは、5人～8人が適当です。
- 屋根付炊事場 40 かまど、定員は 200 名です。
- 衛生上の問題から、持ち込み食材と食堂提供食材の併用はご遠慮ください。本館利用の方の食材持ち込みは初日のみに限ります。(本館利用の方の保管用冷蔵庫はありません。)

① 事前打ち合わせ(開始 15 分前)

担当職員と打ち合わせを行います。(キャンピングセンター前)

② 職員から説明(キャンピングセンター前集合) 道具・場所・安全・野外炊事のコツなど

③ 実施 役割分担し下記のを炊事場に運ぶ

- (1) 炊事用具 キャンピングセンター前右側の用具棚
※消毒してありますので必ず使う前に水洗いしてください。持ち込み物品も消毒してください。
- (2) 食材 キャンピングセンター前左側の食材置き場の棚
※野外炊事アクティビティを頼まれた団体の食材が置かれます。(朝食食材は食堂にて 6:00～6:30 受け渡し)
- (3) 薪 薪小屋から運んでください。使用した数は職員に連絡してください。

④ 食事 食事広場にて

⑤ 片付け

用具	すす、米粒やカレーなどのこびりつきがないように洗ってください。 用具の数を確認してください。 ※取っ手やフタ、裏面もきれいに洗って下さい。
流し場	流しや網かごに米粒など残さないように取り除いてください。
かまど	ほうきとちりとりでかまどの灰や炭を掃き取り、野外炊事場右端の灰捨て場へ入れてください。
テーブル	食事広場・炊事場のテーブルのゴミをとり、テーブル横の台ふきでふいてください。
ゴミの分別	持ち込んだゴミはお持ち帰りください。ただし、有料ゴミ袋を購入し分別していただいた場合、所定の場所に捨てることができます。(利用の手引き P, 9 参照)

⑥ 点検

- 引率者が上記片づけの項目を確認し、その後本館事務室(内線 53)へ連絡し、職員を呼んでください。職員が野外炊事場で点検します。

⑦ 点検終了後用具の返却 ※職員の点検終了後、キャンピングセンターへ運んで下さい。

炊事用具	キャンピングセンター右側の用具棚へ返却してください。 包丁は責任者が管理し、職員に確実に手渡しで返却してください。
食材や調味料の入っていた容器	左側の食材入れの棚へ返却してください。 ご飯の保温ケースには水を入れておいてください。(1/3 程度)
ゴミ	原則的にはお持ち帰りください。 ただし、有料ゴミ袋を購入し分別していただいた場合、所定の場所に捨てる事が出来ます。
ゴミの分別	生ゴミ キャンピングセンター前のポリバケツに、ビニール袋の口をしぼって入れてください。動物対策のため、バケツはフックをかけ、しっかりふたを閉めてください。
	燃えるゴミ 紙・プラスチック・ビニール・アルミホイル。有料ゴミ袋に入れ、本館裏の所定の場所に運んで下さい。
	不燃物・リサイクルごみ ペットボトルは包装とキャップを外す。ビンは包装を外し中を洗う。(包装・キャップは共に燃えるゴミに) 種類ごとに分け、それぞれ有料ゴミ袋に入れ、本館裏の所定の場所に運んで下さい。



生ゴミ入れ

※詳しくは(利用の手引き p10 ゴミについて)をご覧ください。

9, キャンプファイアの流れ

- キャンプファイア場は、第1ファイア場(150人)、第2ファイア場(100人)、第3ファイア場(30人)の3か所です。キャンプファイア実施団体が多いときには、つどいの広場(80人)を使う場合もあります。

①打ち合わせ 15:30～ キャンプファイア準備の説明を第1ファイア場で行います

②準備

(1)材料(丸太12本、せご板3束、灯油2ℓ)

- 丸太・せご板は第1ファイア場の小屋から一輪車で運んでください。
- 灯油は、危険物ですので使用の直前に本館受付窓口へ取りに来てください。
- ファイアロード等で空き缶やおがくずを利用する団体は申し出てください。第1・第2ファイア場そばの小屋にあります。
- トーチは事前にご用意いただき各団体でご持参ください。

(2)緊急消火用水確認

- 緊急消火用バケツに水が入っているかを確認してください。
- ない場合には避難所前の水道で汲んでおいて下さい。

(3)放送機器等(アンプ、マイク、延長コード、電源ボックスの鍵)

- 本館の受付窓口から借りてください。

③実施

④片付け

(1)ファイア終了直後

- フードをかぶせ、L字型鉄製カバーをフード側面から20cmほど離してセットしてください。薪を燃やしきるの
で、水は掛けないでください。
- 放送機器、灯油の容器を本館事務室へ戻してください。
(灯油が残っていても、空でも戻す)
- ファイアロードの缶とおがくずを片づけてください。(翌朝でも可、但し消火確認は必ず行ってください。)

(2)21:30

- 団体指導者は火の点検をし、L字型鉄製カバーをすき間なくフードにつけてください。
- ファイア終了を、本館事務室の宿直職員に報告してください。(内線53番)

(3)翌朝

- 団体指導者は朝食までにファイアの片付けをしてください。
- ①フード、カバーを取り、元の場所に戻してください。
- ②灰、燃え残りの炭はスコップ等(小屋にあります)を使い、一輪車に乗せ、灰や炭は、第1ファイア場脇のコの字型のブロック内に置いてください。
- ③火床の清掃、ファイア場のゴミ拾いをしてください。
- ④片付けに使った用具を元の場所に戻してください。
- ⑤片付けの終了を本館事務室へ報告してください。(内線53番)



キャンプファイア準備



21:30 ごろのフード



翌朝、朝食までに片付け

10. 貸出物品一覧表

他団体との調整や個数の関係でご希望に添えない場合もございます。(貸し出しは無料です。)

○本館貸出物品

	品名	保有
野外活動	トランシーバー (単3電池3本御持参下さい)	7
	双眼鏡	10
	星座盤	30
	火の神衣装	5
	ファイアロード缶	60
	メイン燭台	4
クラフト*1	のこぎり(両刃)	20
	のこぎり(木挽き)	30
	のこぎり(竹挽き)	15
	きり	30
	はさみ	60
	竹割り用なた	20
	切り出しナイフ(右利き・左利き)	200
視聴覚	アンプ	5
	マイク(1セット2本)	6セット
	CDラジカセ	3
	ピアノ	1
	延長コード	4
	プロジェクター	1
その他	うす(大中小)	6
	きね(大中小)	15

○キャンピングセンター貸出物品

	品名	保有
野外炊事	包丁	50
	バット	20
	ボウル	60
	飯ごう	60
	鍋(大36cm)	8
	鍋(中33cm)	35
	鍋(小24cm)	24
	片手鍋	9
	フライパン	25
	釜	10
	泡たて器	15
	トング	35
	麺棒(うどん用)	27
	麺棒(ピザ用)	50
	ざる	30
	さいばし	60
	まな板	70
	おたま	70
	しゃもじ	40
	皮むき器	30
	缶切り	20
	やかん	15
	フライ返し	50
計量カップ	30	
鉄板	20	
くんせい器	10	
ダッチオープン 大	12	
ダッチオープン 小	3	
キャンピング場	寝袋	200
	毛布	200
	マット	200
	タープ	1

野外炊事用具セット貸出

カレー	バーベキュー	焼きそば お好み焼き	ピザ	あそ棒パン	うどん	流しそうめん	もちつき	くんせい	ダッチオープン料理	ミニバウムクーヘン
まな板	鉄板	鉄板	ピザ皿	めん板	ボウル	ざる	うす	いぶすくん	竹べら	ボウル2
包丁	フライ返し	フライ返し	ボウル	ボール	めん板	なべ	きね	包丁	リフター	泡たて器
ボウル	さいばし	さいばし	バット	計量ボトル	めん棒	さいばし	ひしゃく	まな板	スタンド	ゴムベラ
ざる (30cm)	トング	トング	包丁	しの棒	すいのう	ボウル	バケツ	トング	グローブ	ハケ
おたま	しゃもじ	包丁	まな板	半ドラム缶	おたま	はり金	たわし		包丁	小鍋
おたま	飯ごう(3~4人用)	まな板	フライ返し	アルコール (消毒用)	バット	ホースリール	おけ		まな板	しの棒6
しゃもじ		ボール	ピザめん棒		ざる	ビールケース	しゃもじ		ボウル	火バサミ
なべ(中)	包丁、まな板はセットに入っていないので、必要な方は上欄の表にご記入下さい。	おたま	めん板		ビニル袋	おたま	段ボール		うちわ	アルコール(消毒用)
竹へら		ざる	計量ボトル		計量カップ	ペンチ			カセットコンロ	
ゴムベラ			ピザカッター	なべ	竹			ウエス		半ドラム缶
皮むき			フォーク	フライ返し	台			トング		鉄板
飯ごう(3~4人用)			スプーン	めん切り包丁				ダッチオープン 1~2		(底上げ用)
				さいばし				中敷		かまどの場合は不要

- 食器、軍手、洗剤、スポンジ、金ダワシ、クレンザー、マッチ、新聞紙、ふきん等のご持参下さい。
- 安全のため、野外炊事の服装は長袖・長ズボンでお願いします。

11, 医療機関案内

緊急医療機関案内

よい救急

埼玉県救急医療情報センター: 048-824-4199 (24時間対応可)

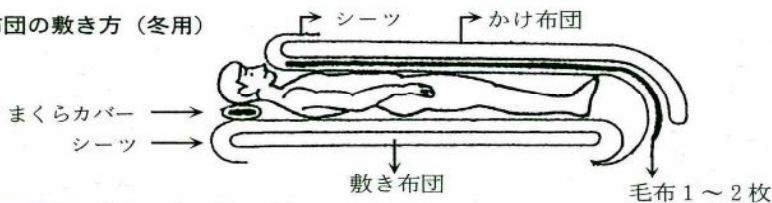
	病院名	診療科目	電話	所要時間(車)	夜間救急対応
飯能・入間方面	東吾野医療センター	内科(土PM・日以外)	042-978-2000	約30分	○内科のみ
	飯能中央病院	内科・外科・小児科(全11科)	042-972-6161	約50分	○
	飯能市国保名栗診療所	内科(16:30まで)	042-979-1125	約30分	×
	日高市武蔵台病院	内科・外科	042-982-2222	約35分	○内科のみ
	飯能地区休祝日・夜間診療所	内科・外科他	042-971-0177	約60分	○
	埼玉医科大学救急部	全科	049-276-1465	約70分	○
秩父方面	秩父病院	内科・外科・胃腸科	0494-22-3022	約40分	○水のみ
	健生堂医院	内科・外科・呼吸器科	0494-22-0270	約30分	×
	久喜医院(木、日、祭休み)	内科・耳鼻科	0494-23-6161	約30分	×
	秩父市立病院	内科・外科・小児科	0494-23-0611	約30分	火、金のみ
	医師会休日診療所	内科・小児科	0494-23-8,561	約30分	×

- 病院への連絡は職員もお手伝いしますが、患者の搬送については各団体(緊急車両)もしくは救急車でお願いします。
- 救急医薬品は、各団体でご用意ください。

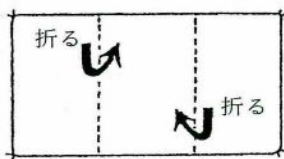
12, 寝具の使い方・片付け方について

★退所日の朝食後にお部屋の点検をさせていただきます。

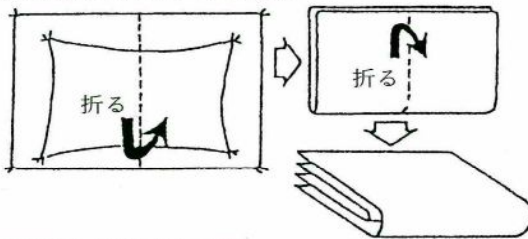
① 布団の敷き方 (冬用)



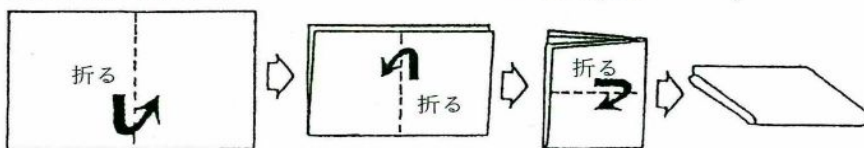
② 敷き布団のたたみ方 (三つ折)



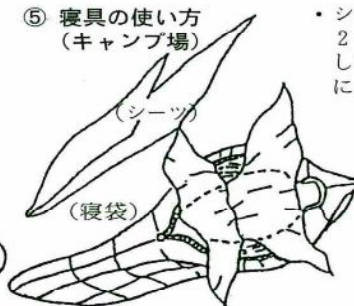
③ かけ布団のたたみ方 (四つ折)



④ 毛布のたたみ方 (八つ折)



⑤ 寝具の使い方 (キャンプ場)



・シーツを2つ折にして寝袋に入れる

何枚あるのかすぐ分かるようにこの方向にしまってください。



交通案内

○電車

西武秩父線正丸駅下車、入所コース(大蔵山・正丸峠)を経て約4km、徒歩にて約1時間30分

○自家用車・貸切バス

国道299号・正丸トンネル秩父側の信号を名栗・青梅方面へ曲がって約4km

☆高速道路からのアクセス

関越自動車道花園ICより国道140号・国道299号経由で約60分

圏央道狭山日高ICより国道299号経由で約50分

圏央道青梅ICより県道53号青梅秩父線経由で約60分

☆駐車場案内

第一駐車場・・・駐車可能台数30台 大型用5台

第二駐車場・・・駐車可能台数16台

